



## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年5月8日

上場会社名 日本パレットプール株式会社 上場取引所 東  
コード番号 4690 URL <https://www.npp-web.co.jp>  
代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)浜島 和利  
問合せ先責任者 (役職名)取締役 常務執行役員 (氏名)山西 孝 (TEL)06(6373)3231  
定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日  
有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	7,582	2.5	778	△20.9	874	△21.7	527	△36.7
2023年3月期	7,394	4.2	984	114.0	1,117	72.4	833	205.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	313.46	—	8.7	7.5	10.3
2023年3月期	495.15	—	15.3	9.9	13.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	11,204	6,341	56.6	3,768.67
2023年3月期	12,102	5,836	48.2	3,468.35

(参考) 自己資本 2024年3月期 6,341百万円 2023年3月期 5,836百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	3,212	△1,419	△1,079	1,462
2023年3月期	3,165	△3,612	446	748

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00	67	8.1	1.2
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00	67	12.8	1.1

### 3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,650	0.9	1,050	34.8	1,150	31.5	850	61.1	505.11

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	1,700,000 株	2023年3月期	1,700,000 株
② 期末自己株式数	2024年3月期	17,289 株	2023年3月期	17,105 株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	1,682,792 株	2023年3月期	1,682,915 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(会計上の見積りの変更) .....	13
(修正再表示) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(持分法損益等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当期の経営成績の概況

当期における国内経済は、新型コロナウイルス感染症に起因する行動制限が解除され、経済活動の正常化が進む中で、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格や原材料価格の上昇、円安の進行や物価高騰など、景気の先行きについては不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもとで、物流現場の労働環境改善のニーズ等を取り込んだことにより、一般顧客向けのパレットや機器のレンタルは堅調に推移しましたが、主要取引先である石油化学樹脂関連企業において在庫調整が進み、当期下半期以降、レンタル数量が前期比で減少し、当事業年度のレンタル売上高合計は前期比6百万円(0.1%)減の68億88百万円となりました。しかしながら、販売売上が前事業年度実績を大きく上回ったため、当事業年度の売上高総額は前期比1億88百万円(2.5%)増の75億82百万円となりました。

費用面につきましては、前事業年度におけるパレットの購入数量の増加や購入単価の高騰の影響による減価償却費の負担増に加え、レンタル終了パレットの返却増に伴い、パレットの在庫保管やメンテナンス等に係るコストが増加したことから、営業費用は前期比3億93百万円(6.1%)増の68億3百万円となりました。

この結果、営業利益は7億78百万円(前期比20.9%減)、経常利益は8億74百万円(前期比21.7%減)となりました。また、当期純利益は、フクLOW事業に係る固定資産の減損処理を行ったことから、5億27百万円(前期比36.7%減)となりました。

## 売上高明細書

種類別			前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		対前年比	
			金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	比率 (%)
賃貸	レンタル	パレット	6,184,094	83.6	6,090,814	80.3	△93,280	△1.5
		その他物流機器	710,951	9.6	797,558	10.5	86,606	12.2
	計	6,895,046	93.2	6,888,373	90.8	△6,673	△0.1	
販売	割賦	630	0.0	92,215	1.2	91,585	14,537.4	
	商品	173,343	2.3	304,839	4.0	131,495	75.9	
	再製品	125,452	1.7	99,480	1.3	△25,972	△20.7	
	計	299,426	4.0	496,535	6.5	197,109	65.8	
利用運送収入			173,036	2.3	169,850	2.2	△3,186	△1.8
付帯事業収入			26,694	0.4	27,854	0.4	1,160	4.3
合計			7,394,204	100.0	7,582,613	100.0	188,408	2.5

## (2) 当期の財政状態の概況

## ① 財政状態の分析

## (流動資産)

当期末における流動資産の残高は、26億39百万円(前期比6億59百万円増)となりました。

これは主に現金及び預金(前期比7億14百万円増)が増加したことによります。

## (固定資産)

当期末における固定資産の残高は、85億64百万円(前期比15億57百万円減)となりました。

これは主に貸与資産(前期比15億44百万円減)が減少したことによります。

## (流動負債)

当期末における流動負債の残高は、30億95百万円（前期比6億71百万円減）となりました。

これは主に未払消費税等（前期比2億66百万円増）は増加したものの、買掛金（前期比3億47百万円減）、未払金（前期比2億24百万円減）、1年内返済予定の長期借入金（前期比2億23百万円減）及び未払法人税等（前期比1億14百万円減）が減少したことによります。

## (固定負債)

当期末における固定負債の残高は、17億66百万円（前期比7億31百万円減）となりました。

これは主に長期借入金（前期比4億10百万円減）及び長期未払金（前期比3億20百万円減）が減少したことによります。

## (純資産)

当期末における純資産の残高は、63億41百万円（前期比5億4百万円増）となりました。

これは主に利益剰余金（前期比4億60百万円増）が増加したことによります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当期における現金及び現金同等物は14億62百万円となり7億14百万円増加いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは税引前当期純利益が7億89百万円になったほか、減価償却費24億3百万円などにより、32億12百万円（前期比1.5%増）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得などにより14億19百万円の支出（前期比60.7%減）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは長期借入れによる収入3億円が長期借入金の返済による支出9億33百万円及び割賦債務の返済による支出3億78百万円を下回ったことなどにより、10億79百万円の支出（前期は4億46百万円の収入）となりました。

キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	第48期 (2020年3月期)	第49期 (2021年3月期)	第50期 (2022年3月期)	第51期 (2023年3月期)	第52期 (2024年3月期)
自己資本比率(%)	43.3	48.0	48.9	48.2	56.6
時価ベースの自己資本比率(%)	19.7	28.6	17.2	32.7	39.6
債務償還年数	1.5	1.4	1.5	1.5	1.1
インタレスト・カバレッジ・レシオ	97.6	101.7	110.7	112.4	91.9

\*自己資本比率：自己資本／総資産

\*時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

\*債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

\*インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 各指標は、いずれも財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は、期末株式終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

3 営業キャッシュ・フローは、キャッシュ・フロー計算書の営業キャッシュ・フローを使用し、有利子負債は貸借対照表に計上の利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (4) 今後の見通し

国内経済につきましては、好調な企業収益を背景とした雇用・所得環境の改善や将来を見据えた設備投資の拡大等により景況感は回復しつつあるものの、人手不足の深刻化や物流コストの増加等に伴う物価上昇圧力も強く、本格的な景気回復が依然として見通しづらい状況にあります。

このような状況の中で、当社は「パレットプールシステムにより物流に貢献する企業をめざします」、「お客様、社会から信頼される企業を目指します」という企業理念の下、企業価値の向上を実現するため、

①お客様や社会の多様化するニーズに合わせたソリューションビジネスの展開

②パレットの位置情報管理システム「フクLOW」の活用による新たな事業領域の開拓

③デポ（サービス拠点）の新設や大型機械設備の導入によるパレットの修理・洗浄機能の強化や運用効率の改善

④アライアンスによる新規事業の展開

を推進し、事業基盤の強化を推進してまいります。

当社の今後の見通しにつきましては、石化製品の市況低迷に伴う生産調整の影響等で、主要な取引先である石油化学樹脂関連企業向けのレンタル需要が縮小傾向となる模様であります。一般顧客向けレンタルは2024年問題を受けて、荷役時間の短縮化に有効なパレットによる輸送需要の増加も期待され、増収基調で推移するものと見込んでおります。

他にも、JR貨物駅構内にデポを設置し、パレットのレンタル・返却を行う「駅パレ」サービスを展開するなど、新たなレンタル需要の開拓に努めるとともに、パワーアシストスーツの販売など商品ラインナップの拡充にも取り組み、売上高の拡大を目指します。

一方、支出面については、前期後半からレンタル終了パレットの回収・保管コストが増加する状況にありますが、高機能デポを中心とするローコストオペレーションを徹底し、収益の確保を図ってまいります。

以上の内容を踏まえて、2025年3月期の業績予想につきましては、売上高76億50百万円（前期比0.9%増）、営業利益10億50百万円（前期比34.8%増）、経常利益11億50百万円（前期比31.5%増）、当期純利益8億50百万円（前期比61.1%増）としております。

#### （5）継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

現在、当社の業務は日本国内に限定されているため、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を注視しながら、IFRS適用の検討を進めていく方針としております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	897,486	1,611,678
受取手形	20,198	34,960
レンタル未収金	782,060	765,457
売掛金	78,389	161,406
貯蔵品	7,774	10,174
前払費用	21,152	23,362
未収入金	46,615	30,915
その他	128,906	2,139
貸倒引当金	△2,722	△284
流動資産合計	1,979,860	2,639,810
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産		
貸与用器具	20,741,580	19,531,621
減価償却累計額	△11,927,813	△12,262,445
貸与用器具 (純額)	8,813,766	7,269,176
貸与資産合計	8,813,766	7,269,176
社用資産		
建物	339,507	458,252
減価償却累計額	△224,910	△162,893
建物 (純額)	114,597	295,358
構築物	108,050	117,992
減価償却累計額	△99,238	△96,337
構築物 (純額)	8,811	21,654
機械及び装置	150,154	231,811
減価償却累計額	△90,345	△118,443
機械及び装置 (純額)	59,809	113,368
車両運搬具	16,685	10,915
減価償却累計額	△15,715	△10,637
車両運搬具 (純額)	969	277
工具、器具及び備品	253,184	253,794
減価償却累計額	△225,872	△236,247
工具、器具及び備品 (純額)	27,312	17,546
土地	303,805	263,439
建設仮勘定	222,690	—
社用資産合計	737,995	711,644
有形固定資産合計	9,551,762	7,980,820

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
無形固定資産		
ソフトウェア	165,046	117,077
その他	3,729	3,729
無形固定資産合計	168,776	120,807
投資その他の資産		
投資有価証券	192,855	285,000
長期前払費用	28,326	456
繰延税金資産	105,167	101,380
差入保証金	75,421	76,092
投資その他の資産合計	401,771	462,930
固定資産合計	10,122,309	8,564,558
資産合計	12,102,170	11,204,369



(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	801,123	453,257
短期借入金	1,030,000	1,030,000
1年内返済予定の長期借入金	886,736	663,364
未払金	620,530	395,883
未払法人税等	243,733	129,270
未払消費税等	—	266,683
契約負債	142,093	113,973
預り金	1,429	1,970
賞与引当金	41,607	41,566
流動負債合計	3,767,254	3,095,968
固定負債		
長期借入金	1,638,394	1,228,370
退職給付引当金	18,342	22,102
長期末払金	783,756	463,112
資産除去債務	57,551	53,231
固定負債合計	2,498,044	1,766,816
負債合計	6,265,299	4,862,784
純資産の部		
株主資本		
資本金	767,955	767,955
資本剰余金		
資本準備金	486,455	486,455
資本剰余金合計	486,455	486,455
利益剰余金		
利益準備金	96,342	96,342
その他利益剰余金		
別途積立金	1,499,500	1,499,500
繰越利益剰余金	2,941,798	3,401,969
利益剰余金合計	4,537,640	4,997,812
自己株式	△17,915	△18,327
株主資本合計	5,774,135	6,233,895
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	62,735	107,689
評価・換算差額等合計	62,735	107,689
純資産合計	5,836,871	6,341,584
負債純資産合計	12,102,170	11,204,369

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>売上高</b>		
賃貸収入	6,895,046	6,888,373
販売収入	299,426	496,535
その他	199,731	197,704
売上高合計	7,394,204	7,582,613
<b>売上原価</b>		
賃貸原価	4,977,841	5,212,236
販売原価	192,142	362,870
その他	155,422	150,488
売上原価合計	5,325,406	5,725,595
<b>売上総利益</b>	2,068,798	1,857,017
<b>販売費及び一般管理費</b>		
広告宣伝費	13,661	9,564
役員報酬	90,981	74,808
従業員給料及び賞与	445,655	479,753
賞与引当金繰入額	41,607	41,566
退職給付引当金繰入額	5,188	6,454
福利厚生費	56,409	56,384
旅費及び交通費	22,176	26,066
賃借料	76,879	81,326
減価償却費	67,544	71,515
租税公課	34,052	33,839
貸倒引当金繰入額	△4,641	△2,438
その他	235,170	199,361
販売費及び一般管理費合計	1,084,685	1,078,200
<b>営業利益</b>	984,113	778,816
<b>営業外収益</b>		
受取利息	3	3
受取配当金	7,510	7,397
紛失補償金	120,638	73,130
廃棄物処分収入	34,275	37,012
その他	580	13,775
営業外収益合計	163,008	131,319
<b>営業外費用</b>		
支払利息	29,908	35,596
営業外費用合計	29,908	35,596
<b>経常利益</b>	1,117,212	874,540
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	18,811	147,225
特別利益合計	18,811	147,225
<b>特別損失</b>		
減損損失	—	232,049
固定資産売却損	6,389	—
特別損失合計	6,389	232,049
<b>税引前当期純利益</b>	1,129,633	789,715

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当事業年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
法人税、住民税及び事業税	318,126	274,305
法人税等調整額	△21,782	△12,077
法人税等合計	296,343	262,228
当期純利益	833,290	527,487

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	2,175,826	3,771,669
当期変動額							
剰余金の配当						△67,318	△67,318
当期純利益						833,290	833,290
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	765,971	765,971
当期末残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	2,941,798	4,537,640

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△17,822	5,008,256	55,527	55,527	5,063,784
当期変動額					
剰余金の配当		△67,318			△67,318
当期純利益		833,290			833,290
自己株式の取得	△92	△92			△92
株主資本以外の項目 の当期変動額（純額）			7,207	7,207	7,207
当期変動額合計	△92	765,879	7,207	7,207	773,087
当期末残高	△17,915	5,774,135	62,735	62,735	5,836,871

当事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金	繰越利益剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	2,941,798	4,537,640
当期変動額							
剰余金の配当						△67,315	△67,315
当期純利益						527,487	527,487
自己株式の取得							
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	—	—	460,171	460,171
当期末残高	767,955	486,455	486,455	96,342	1,499,500	3,401,969	4,997,812

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額 等合計	
当期首残高	△17,915	5,774,135	62,735	62,735	5,836,871
当期変動額					
剰余金の配当		△67,315			△67,315
当期純利益		527,487			527,487
自己株式の取得	△412	△412			△412
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)			44,953	44,953	44,953
当期変動額合計	△412	459,759	44,953	44,953	504,713
当期末残高	△18,327	6,233,895	107,689	107,689	6,341,584

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,129,633	789,715
減価償却費	2,203,920	2,403,521
減損損失	—	232,049
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,567	△41
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,932	3,760
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△7,860	△2,438
受取利息及び受取配当金	△7,513	△7,400
支払利息	29,908	35,596
固定資産除却損	49,392	35,817
固定資産売却損益 (△は益)	△12,421	△147,225
売上債権の増減額 (△は増加)	32,484	△109,296
棚卸資産の増減額 (△は増加)	12	△2,399
仕入債務の増減額 (△は減少)	△10,764	△24,339
未収又は未払消費税等の増減額 (△は減少)	△106,559	371,189
その他	32,328	46,856
小計	3,337,062	3,625,365
利息及び配当金の受取額	7,513	7,400
利息の支払額	△28,160	△34,976
法人税等の支払額	△151,237	△385,203
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,165,178	3,212,586
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△188,916	△148,913
定期預金の払戻による収入	188,915	148,912
投資有価証券の取得による支出	△1,308	△31,327
有形固定資産の取得による支出	△3,639,486	△1,583,145
有形固定資産の売却による収入	50,940	210,470
無形固定資産の取得による支出	△12,397	△5,554
その他	△10,562	△9,527
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,612,815	△1,419,085
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	1,400,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△985,086	△933,396
セールアンド割賦バックによる収入	513,468	—
割賦債務の返済による支出	△414,688	△378,184
配当金の支払額	△67,318	△67,315
自己株式の取得による支出	△92	△412
財務活動によるキャッシュ・フロー	446,282	△1,079,308
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,353	714,191
現金及び現金同等物の期首残高	749,927	748,573
現金及び現金同等物の期末残高	748,573	1,462,765

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、パレットレンタル事業を主たる業務としております。販売及びその他収入（利用運送事業及び付帯事業に伴う収入）については、レンタル事業に付随して行われているのみであり、不可分の販売形態の単一セグメントであり、記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	3,468円35銭	3,768円67銭
1株当たり当期純利益	495円15銭	313円46銭

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

## 3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	833,290	527,487
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	833,290	527,487
期中平均株式数(千株)	1,682	1,682

(重要な後発事象)

該当事項はありません。